

祝 令和5年石岡市二十歳の集い

～未来に夢つなげっぺ～



※撮影のため、一時的にマスクを外しています。

## 喜びと感謝を胸に 二十歳を迎えた700人 新たな一歩を踏み出す



おめでとうございます！  
二十歳を迎えた皆さん、

谷島市長は「(中略) 自らの自信と覚悟を持って、人生を切り開いていってください。そんな皆さんを、ふるさと石岡はいつまでも応援していきます」と激励の言葉を送りました。

今年の対象者は、平成14年4月2日～平成15年4月1日生の700人。会場では、二十歳を迎えた参加者が華やかな振り袖やスーツに身を包み、友人や恩師との再会を喜んでいました。国府中卒業の森祥多さんは「私たちがこの日を無事に迎えることができ、注いで育ててくれた家族、ともに笑い合った友人、幼い頃から温かく見守り支えてくださった先生や地域の皆様のおかげです」と感謝の言葉を述べ、府中卒業の木村歩華さんは「今までの出会いを忘れず、これからは一人の大人として社会に貢献し、邁進していきます」と決意を述べました。

1月8日、石岡運動公園体育館にて、二十歳の集いが行われました。民法の一部を改正する法律により、令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、市では、これまでと同様に20歳になる方を対象に「石岡市二十歳(はたち)の集い」として式典を開催しています。